

# 中小企業ぎふ

2016  
4・5

Vol.642

2016年5月25日発行

～ 立ちあがろう中小企業、日本のために ～



クローズアップ企業  
2～3

岐阜県鋳物工業  
協同組合  
組合員

「丹羽鋳造株式会社」



- 会員組合紹介 4
- 先進組合事例紹介 5
- 中央会の活動 6
- 組合等の活動 7～9
- 4月の景況レポート 10～11
- Pick Up情報 12
- 職員レポート 13
- インフォメーション 14～15
- 組合等ブランド強化支援事業のご案内 16

“組合のニーズに応えるパートナー・中央会”

岐阜県中小企業団体中央会

岐阜市藪田南5丁目14番53号 ふれあい福寿会館9階  
TEL 058 - 277-1100(代) FAX 058-273-3930  
URL <http://www.chuokai-gifu.or.jp>

# クローズアップ企業

## 丹羽鑄造株式会社

【岐阜県鑄物工業協同組合・組合員】

《企業概要》 岐阜県関市のぞみヶ丘11番1

丹羽鑄造株式会社 代表取締役社長 丹羽 龍



岐阜県鑄物工業協同組合は、昭和25年4月に鑄物生産に必要な銑鉄の共同購買や資材の斡旋、鑄物製品の共同検査などを行う組合として組織化された組合です。

時代が進み、共同購買してきた銑鉄やその他資材の需要が低くなり、組合事業は技能検定や青年部活動などを通じた人材育成や情報提供などが中心になりました。また、組合員は鑄造廃棄物の安全・適正・確実な処理が求められているため、鑄造廃棄物処理に係る共同処理事業の斡旋を新たに開始するなど、組合としての新たな役割を担っています。

そこで、「安心」を経営理念の軸に置き、最近ではベトナム工場の操業も開始した「丹羽鑄造株式会社」を訪問し、当組合の理事長も務める丹羽龍社長にお話をうかがってきました。

### ◎御社のこれまでの沿革について ご紹介ください。

☞ 丹羽社長

当社は、昭和35年に合資会社丹羽鑄造所を父親が創業し、鑄鉄製造を開始したのがルーツです。当時は岐阜市岩田東に工場がありましたが、平成18年に関市テクノハイランド



丹羽龍社長

内で新工場を操業させ、3年前に全面移転しました。また、今年1月にはベトナム工場の操業を開始し、東南アジア全体をカバーしていく新たな拠点として考えています。

私は、バブル崩壊の少し前、逆に言えばバブル絶頂期にあった平成元年に社長に就任しました。最初の任務は赤字体質からの脱却でしたが、就任して間もなくバブルが崩壊。そして平成不況、リーマンショックと次々と厳しい時代を経験しました。決して順風満帆に経営してきたわけではなく、今振り返ると“本当に運が良かったな”と感じています。

この25年で鑄物業者は約半数に減少しました。新規参入が難しい業界のため、恐らく全体の仕事量はそれほど減っていない中で、生き残った企業がその分の仕事をしてきたのだと思います。鑄物業者の約60%は車関係の仕事ですが、当社はその比率が少なく、主力生産品は油圧機器用鑄鉄で、重量が1～5kgの小物部品です。多くの部品が複雑な中子(なかご)形状の鑄造品であり、当社が得意とする部分です。当社ではお客様の困り事に対し、解決するまでギブアップをしないようにしています。難しいリクエスト

にも応え、他社では出来ない仕事に挑戦する事でお客様との信頼関係を築いています。

### ◎御社の特徴や方針を 教えてください。

☞ 丹羽社長

当社の特徴は、ローテクとITの融合です。1400℃で溶ける溶湯の状態は刻々と変化しており、鑄造現場で製品ごとに制御するには、きめ細やかな指示と管理が必要です。当社では、独自のコンピュータシステムを早くから導入し、データ解析やノウハウを蓄積して技術の向上に努めてきました。また、蓄積したデータは品質管理だけでなく、日々の生産実績や製品の仕掛状況、在庫状況等にも活かしており、世の中の急激な変化にも対応できる体制を構築しています。技術者の経験と勘による鑄造の世界をいかに可視化し、冷えて出てきた製品を出来るだけ正確に分析(現状把握)するかが更なる極限への挑戦だと思っています。

また、当社では環境保全にも積極的に取り組んでいます。女性従業員の比率が高いのも特徴的で、女性でも扱い易い小物部品が中心であることも理由の一つですが、厳しい目でチェックが必要な検査工程において力を発揮してくれています。



ITを駆使した工場内

## ◎組合に期待することは何ですか？

### ☞ 丹羽社長

現在は理事長という立場ですが、組合員からは情報提供と人材育成を求められていると感じています。上部団体の(一社)日本鑄造協会をはじめ各種団体から多くの情報が組合に送られてきますが、その情報を選別して組合員に伝達すること、そして鑄物に関する勉強会等を通じて若者を育成することが組合の役割だと思います。ただ、昔に比べると講習会等も支部から県単位へ、県単位から中部地区単位での開催へと変わりつつあるので、組織が持つ役割について改めて考える時期なのかもしれません。

その他、産業廃棄物排出事業者である組合員からは、鑄造廃棄物処理に対するニーズが高いため、組合では今後も鑄物生産により排出される鑄造廃棄物処理費用の抑制に努めていきたいと考えています。

## ◎経営をしていく上で大切にしていることを教えてください。

### ☞ 丹羽社長

当社は経営理念に『ナンバーワンのサービスと安心の創造で幸福づくり』を掲げており、4つの安心づくりがキーワードです。①安心できる製品づくり、②お客様が安心できる会社づくり、③協力会社が安心できる会社づくり、④社員が安心できる会社づくりです。当社はおお客様の型を預かって商売をしているので、当社が潰れてしまうとお客様に迷惑をかけてしまうため、財務的にも設備的にも安心できる経営を心掛けています。

当社では協力会社と呼んでいます。下請け企業も大切にしています。社長業の一つに協力会社を巡回する仕事があります。売上は30年前と比べて5倍程度に増えていますが、協力会社の数は変わっておらず、それだけ信頼関係を構築した企業でない仕事を頼まないわけで、当社はお客様からのニーズに応えるため協力会社と一体となって仕事をしています。

ベトナムに進出して分かったのですが、向こうには下請け構造の仕組みが無いに等しく、劣悪な品も多々あり、改めて日本の中小企業の素晴らしさを感じました。日本の下請け

企業は良い物を安定して製造してくれるので、物価の安いベトナムと比べてもトータル的には利益率の高い商品を作り続けられます。この品質こそが日本のものづくりを支えているのだと思います。



作業に励む従業員

## ◎最後に御社の今後の展望、抱負をお聞かせください。

### ☞ 丹羽社長

鑄物業界では、自動車関連を扱う企業が中国やタイなどに進出していますが、当社のような小物部品が中心の会社が海外進出することは稀であることから、ベトナムでの操業はビジネスチャンスだと思っています。ベトナム工場はダナンハイテク工業団地にあり、海外進出の結果は早くて5年、概ね10年後には答えが出てくると思いますが、東南アジア全体の今後の動向を考えると、当社の強みを活かしていける市場が大いにあると思います。

当社ではものづくり補助金を活用しています。この補助金は中小企業が購入したいがどうかとこの足を踏んでいる機械について購入の後押しをしてくれるような補助金で、とても有益な制度だと感じています。補助金に頼るばかりでは問題がありますが、補助金が一つの起爆剤となって中小企業が力を蓄え、特徴ある中小企業が出てくるのが望ましいと思います。

「きつい・汚い・危険」いわゆる3Kと言われる鑄物工場ですが、当社はその認識を覆すべく工場内は「快適・きれい・安全」な環境を保つよう心掛けています。社員には、安心できる製品づくりの原点は常識にとらわれないことだと伝えており、全社員が日々追求してくれています。お客様の要求に対して、ナンバーワンのサービスと安心できる製品づくりができる鑄物屋を目指し、これからも成長していきたいと思っています。

### 【組合概要】

岐阜県鑄物工業協同組合

理事長 丹羽 龍 (丹羽鑄造株)・代表取締役社長)

〒500-8109 岐阜市朝日町6番地の2

組合員数：25社

主な事業：鑄造廃棄物処理に係る共同処理事業の斡旋  
教育情報事業 (技能士の養成等)



# 組合紹介

## こんな活動をしています！

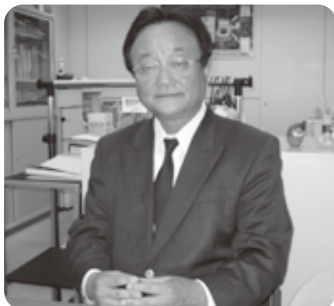
本会は、多種多様な業種・業態の組合等が会員となっており、これが本会の特徴でもあります。各組合がその特徴を活かし日々活動を行っていますので、皆様の仲間を紹介します。



### 岐阜IT協同組合

- 理事長 馬淵 雅宣
- 組合員数 25人
- 設立年月 平成14年11月
- 住所 岐阜県大垣市今宿6丁目52番  
ソフトピアジャパン・ドリームコア 2F 216号室
- TEL 0584-75-5080
- URL <http://gifuit.net/>

### ◆組合の歴史・活動



馬淵雅宣理事長

21世紀を迎えて程なくした2001年1月に「高度情報通信ネットワーク社会形成基本法」(IT基本法)が施行され、国においては「e-Japan戦略」が強力に進められた時代に、ソフトピアジャパンで産声を上げた情報関連ベンチャー企業を中心に、コンピュータソフトウェア、ハードウェアの開発、製造やホームページ製作等における受注機

会の確保や受注量拡大を図るため、「岐阜アイティベンチャー協同組合」を設立しました。

23社でスタートした当組合は、全国初のIT関係のベンチャー企業で組織化した組合として話題となりました。当時から情報化社会は目覚ましいスピードで進化を続けており、IT業界は日進月歩で技術が進歩し、我々も新しい概念や技術が次々と出てくる日々と向き合っています。

当組合の主な事業は、官公庁等からの共同受注事業と福利厚生事業です。共同受注事業は、組合員単独では受注が難しいような官公庁からの仕事も、組合員同士で連携などを構築して対応するなど、組合組織のメリットを活かして組合員の経済的地位の向上に努めています。また、従業員の健康診断も組合が取りまとめを行うことで、組合員は少ない負担で従業員の健康診断を行うことができています。

設立後3年が経過した平成17年12月に組合員がベンチャーから脱却し、情報産業の担い手企業として発展してきた理由から、組合名称を現在の「岐阜IT協同組合」に改称しました。さらに平成19年には組合女性部を立ち上げて、組合の更なる活性化を図りました。

当組合はソフトウェアを主体とした組合であり、その特徴は組合員1社1社がそれぞれ得意な分野で優れた能力を発揮するスペシャル集団であることです。持ち前の柔軟性と機動力を活かし、豊富な実績と経験を持つプロジェク

トマネージャの下、安心・安全で便利なソリューションを提供し続けています。

### ◆組合が目指す方向性とは

平成25年3月に創立10周年記念事業として「企業、地域、日本を元気にするIT活用フェスタ」を開催しました。技術はあってもなかなか仕事に結び付かない。そんなベンチャーの弱点を組合でカバーし、信用力を付けることに奔走した10年だったと思います。

組合の大事な役割の一つに販路開拓があります。昨年、中央会の支援を受けて「中小企業活路開拓調査・実現化事業」に取り組み、名古屋市で開催された異業種交流展示会「メッセナゴヤ」に出展しました。組合員間で仕事を融通し合う動きも出てきており、他業種に当業界をPRする意味でも今後もこうした出展を続けていきたいと思っています。また、組合員間の情報交流の意味でも組合は大事な役割を果たしています。よって、組合員数を増やしていくことは情報交流の場を活性化することに繋がるので、重要事項として位置づけています。

馬淵理事長は「今後も人材育成に力を入れていきたい。県の人材育成事業に取り組んだことで、組合で育成した人材が組合員企業に就職したり、都市部で新たに起業したりしている。持続性があり、社会に役立つ企業に育てていくことが組合の使命ではないか。ソフトウェア産業が仕事としていける分野はまだまだ沢山ある。例えば、震災等が発生した際に情報インフラが整備された後には、当組合が支援できる部分も少なからずあるのではないかと。我々の故郷である岐阜県の企業や団体が、大いなる夢を実現していくために、当組合は協同体として蓄積された技術力・企画力を真心と責任感を持って迅速かつ正確に提供していきたい。そして、これからは夢と希望を持って、地域、さらには日本の情報化に先頭を切って貢献したいと願っている。我々は絶えずベンチャー精神を把持し、しっかりと現実を直視しつつ、小回りを利かして細部にまで目が行き届く特性を活かし、奇抜なアイデアと好奇心を持って事業活動を展開していくことがその第一歩だと思っている」と今後の抱負を話しました。

なお、当組合はソフトピアに拠点を置いた企業による組織と思われがちですが、決してそうではないので、県内の情報サービス業や情報関連の企業で興味がある方があれば、組合までご一報をお願いします。



10周年記念事業の様子

# ～危機の時代だからこそ「TEAM」の力が試される～ 全国の先進組合事例

## ○地域産業を担う人材の確保・育成

### 萬古陶磁器工業協同組合

(萬古の世界に新風を! やきものたまご創生塾の実施)

|      |  |    |         |
|------|--|----|---------|
| ポイント | 後継者の養成機関を設置したいという長年の熱意のもと、組合が運営主体となり、理事・組合員の参画・協力をはじめ、県窯業研究室の全面的な支援・協力を得られていることが目的達成に大きく結びついている。 |    |         |
| 住所   | 三重県四日市市京町2番13号   |    |         |
| URL  | http://banko.or.jp/  |    |         |
| 電話   | 059-331-7146   |    |         |
| 組合員  | 68人  | 設立 | 昭和25年3月 |

#### ■ 背景と目的

萬古焼業界は、技術者の減少や高齢化が進み、後継者不足による廃業が増加するなど若手技術者の養成が急務となっていた。当初は、県など行政が運営する養成機関を要望していたが、県から組合が主体となって養成機関を運営するなら、資金面・運営面についてサポートする旨の回答があり、技術者の育成と修了生の組合員企業への就職を目的に技術者育成事業「やきものたまご創生塾」を実施している。

#### ■ 事業・活動の内容と手法

事業実施を決定後、三重県工業研究所・窯業研究室の担当者にも参画してもらって準備委員会を組織し、月1回以上のペースで会議を重ねて準備を進めてきた。特に、カリキュラム作成、講師選

定、他産地との養成機関の運営ノウハウ収集等については、三重県工業研究所・窯業研究室の支援を得ている。

現在は、三窯研委員会のメンバーと、三重県工業研究所・窯業研究室職員2人、組合事務局が中心となって運営委員会を2カ月に1回開催し、運営方法等について協議・検討して事業推進している。

また、四日市市の萬古焼技術者育成雇用促進事業を活用し、修了生が「やきものたまご創生塾」を修了した後も継続して技術が習得できるようにフォローする仕組みを作っている。

他産地等では、行政等が後継者の養成機関を運営しているケースが多いが、萬古焼では組合が運営主体となっており、理事等を中心に組合員も企業視察の受入れや得意分野での講師を担当するなど事業に参画している。また、カリキュラム作成、講師選定等運営面では、県の窯業研究室の強力な支援を得ている。

#### ■ 成果

修了生36名のうち就職を希望した修了生33名が組合員企業等に就職しており、技術者の育成と修了生の組合員企業への就職という目的はほぼ達成されている。

最近では修了生同士によるネットワークを通じて、組合員同士の交流が活発化するなどの効果も出てきている。

## ○組合事業による新たな展開

### 高岡銅器団地協同組合

(地理的優位性と集団化の強みを活かした「産業観光」への取組み)

|      |  |    |         |
|------|--|----|---------|
| ポイント | 組合における産業観光客受入れの共同化により、大手旅行代理店との連携による広告宣伝・PRの推進が図られるとともに、点在するPR素材の一体的PRによる魅力向上、組合員における共通目標の醸成や主体性の向上もみられるなど、多くの相乗効果を創出している。 |    |         |
| 住所   | 富山県高岡市戸出栄町43番1   |    |         |
| URL  | http://douki.jp/   |    |         |
| 電話   | 0766-63-5005   |    |         |
| 組合員  | 30人  | 設立 | 昭和52年1月 |

#### ■ 背景と目的

高岡銅器を取り巻く環境が厳しくなっている中、一部の組合員において新たな展開を模索する動きの活発化がみられ、新商品開発にあわせて生産工程をPRする企業も増加してきている。そのような中、組合として産業観光に取り組むことにより、高岡銅器の認知度の向上を図るとともに、技術力をPRしていくことによりビジネスチャンスの拡大を図っている。

#### ■ 事業・活動の内容と手法

当組合では、北陸新幹線の新高岡駅に近い団地という立地条件を活かして交流人口を増加させ銅器産業の発展につなげていくことを狙い、旅行代理店のJTBと連携し、産業観光の誘致に乗り出した。団体旅行向けに鑄造現場などを見学するツアーを受け

入れ、PRを行っている。

当初は、組合員のうち8社が観光客を受け入れる企業として参加し、ものづくりの魅力を再発見する旅とし、「溶けた金属を鑄造に流し込む工程」などが見学できるように1～2社をめぐるコースを設定した。JTBは、団体・グループ旅行を対象に、ツアー商品「地恵のたび」を企画しており、全国の支店に合計35,000部配布するパンフレットに「銅器の町 高岡」を訪ねるコースを掲載した。

当組合が実施主体となることにより、これまで各組合員が個別で対応していたため見学内容が一部の工程に限定されるなどしていたものが、見学者に様々な行程をワンストップで見せることが可能になり、見学ツアーの魅力が大きく向上させることができています。また、集客面においてJTBと連携することにより、遠方の顧客に広くPRすることが可能になり、PR力においても大きく向上することができた。さらに、組合員にとっても、受入事務や調整事項が大幅に軽減されることと、自社の魅力を発信できる機会を増加させることができています。

#### ■ 成果

既に300人程度の観光客が訪れており、順調に産業観光客の誘致数が推移している。また、組合内においても取り組みへの理解が深まったことで受入企業も12社に増加し、期待が高まり始めている。組合員においても自社の魅力を発信できる機会の増加に加え、従業員の意識も引き締まりモチベーションの向上にもつながっている効果も出ている。

## 平成28年度第1回理事会を開催

中央会は、平成28年度第1回理事会を4月22日にふれあい福寿会館で開催した。

開会にあたり、去る2月10日にご逝去された小西輝幸副会長に哀悼の意を表し、黙祷を捧げた。続いて社会長があいさつし、「熊本地震により被災された皆様には謹んでお見舞い申し上げたい。平成27年度補正でもものづくり補助金が予算化され、累計で4千億を超える補助金額となった。政府も中小企業を気にかけており、この補助金には海外進出を促す狙いがあるのではないかと考えている。新商品や新技術をもってAPEC加盟国をはじめ、発展途上国と勝負し、時には手を取り合って新たなマーケットを獲得することを期待しているのではないかと。中央会は地域事務局として相応の体制を確保して業務に当たっている。志村参与を新たに迎え、池田参事、大沼事務局長の新体制となったが、困難で膨大な事務を処理していかなければならない。皆様のお力添えをお願いすると共に支えて頂きたいと思っている」と述べた。

次に議案審議に入り、社会長が議長を務めて、第61回通常総会提出議案、通常総会の日程等について審議が行われ、全て原案どおり可決決定した。また、今井副会長及び傍島副会長よりそれぞれの工業団地の現況等について報告された。



開会にあたり社会長が挨拶

なお、新規加入組合は次のとおり（平成27年11月30日～平成28年4月21日まで）。

### 【1号会員】

- ▽TS福祉介護サービス（協）（岐阜市・4名）
- ▽長良川木材事業（協）（郡上市・7名）
- ▽日中友好岐阜県服装協同組合（岐阜市・3名）

### 【第61回通常総会のご案内】

中央会では、6月9日（木）の午後3時30分より、岐阜都ホテル「ボールルーム」にて「第61回通常総会」を開催します。

会員の皆様には既にご案内をしておりますが、まだ出欠の返事をされていない場合は、案内に同封したハガキの返送をお願い致します。

また、今年度も総会終了後に懇親会（会費制）を開催しますので、併せてご参加ください。多数の会員様の出席をお願い申し上げます。



慎重審議が行われた理事会

## 7月に役員研修会を実施します!

組合事業の推進及び組合運営において、組合機能が円滑に動くためには、組合役員が果たす役割が非常に重要であることから、中央会では7月1日に組合役員の皆様を対象とした「役員研修会」を開催します。

研修会は、中小企業診断士の清水透氏から「組合役員のあるべき姿～活力ある組合にするために～」をテーマに行い、組合の事業活動や管理運営において、組合役員として欠かせない基本的な知識のほか、活力ある組合にするために組合役員に求められる役割等について理解を深めていただきます。

詳細は、近日中に組合宛に開催案内を郵送しますので、内容等をご確認いただき、役員の皆様お誘い合わせの上、ご出席くださいますようお願いいたします。

## 消費税軽減税率対応窓口相談等事業のご案内

中央会では、今年度「消費税軽減税率対応窓口相談等事業」を実施いたします。

消費税率の引上げやそれに伴う制度改正（軽減税率制度を含む）等についての周知及び、そのことによって生じる個別の相談等に応じるため、個別相談窓口の設置、専門家派遣、講習会の開催等の事業を行います。

特に、軽減税率制度等の導入により事務負担が増大する中小企業及び中小企業団体へのサポートを強化して参りますので、本事業を積極的にご活用ください!

詳しくは、中央会HP「消費税軽減税率対応窓口相談等事業」をご覧ください。

## 組合等の活動

### ぎふフラワーフェスティバル2016に2組合が参画

- 岐阜生花市場協同組合(豊田邦彦理事長)、  
岐阜県グリーンサービス協同組合(玉田孝一理事長)

岐阜生花市場協同組合並びに岐阜県グリーンサービス協同組合は、3月5・6日に岐阜メモリアルセンターで開かれた「ぎふフラワーフェスティバル2016(清流の国ぎふ花き戦略会議主催)」に参画し、業界のPR等を行った。

メイン会場では、岐阜生花市場(協)が来場者に気に入った花を落札して模擬セリ市を体験する「花の模擬セリ市(フラワーオークション)」を開催したほか、県グリーンサービス(協)が「グリーンを楽しもう!」と題し、人気の高い観葉植物を長く楽しむ秘訣等を専門家が実演しながら解説した。

また、メインブースには「暮らしに花と緑」をテーマにした玉田理事長が社長を務める(株)華友園がデザイン・装飾した寄せ植えが展示されたほか、県グリーンサービス(協)が様々な種類の観葉植物を器に飾り、モダンアートに装飾して「植物の力」を表現した作品を展示するなど、会場は花き類を楽しむ大勢の来場者で賑わっていた。



株華友園(玉田理事長)の作品

### 県管設備工業(協)が講習会を開催

- 岐阜県管設備工業協同組合(荒川晶一理事長)

岐阜県管設備工業協同組合は、厚生労働省水道課長などを務めた経験のある全国管工事業協同組合連合会の粕谷明博専務理事を招き、「管工事業界の課題や水道事業に関する最近の話題」をテーマとする講習会を3月7日に県管設備会館で開催した。

講習会には、組合の役員ら約40人が参加し、指定給水装置工事事業者制度や水道事業の基盤強化方策などについて講義が行われた。粕谷専務理事は、昨年12月に国が行った「指定給水装置工事事業者制度に係る検討会」での内容を報告し、同制度への更新制の導入や主任技術者の技術力向上に向けた講習会の促進など、課題解決の方向性や対策案などを紹介したほか、老朽化が進む水道施設や水道局職員数の減少など水道事業を取り巻く厳しい状況についても説明し、「広域連携など民の力を結集し、官民が連携して水道事業を進めていく必要がある」と訴えた。



真剣に説明を聞く組合役員

### 最新の春夏物を紹介する「ア・ミューズ岐阜」を開催

- 岐阜ファッション産業連合会(野口千寿雄理事長)

岐阜アパレルの最新春夏ファッションを紹介する「第25回ア・ミューズ岐阜」が3月8、9日の2日間、じゅうろくプラザを主会場として問屋町一帯で開催された。

ア・ミューズ岐阜は、国内外から多数のバイヤーが訪れる業界の一大イベントで、JR岐阜駅前に集積特化している問屋街のイメージアップ及び活性化を図りながら、岐阜アパレル商品のPRと多くのビジネスチャンスを獲得するために、商品の展示やファッションショーを行っている。

今年のテーマは「開化」。世界情勢や日本経済が刻々と変化する中で、この変化をチャンスと捉え、特に今年は海外での販路開拓にも目を向け、台湾からバイヤーを招待したほか、展示方法にも工夫を加え、どの角度からも見やすいギャラリースタイルを採用し、手に取って触れられるよう展示内容を変更した。

同連合会では「ファッションガイドブックWeb版電子ブック」を公開しており、PCやスマートフォン等で閲覧できる。



商品が並ぶ展示会場

### 米国へ飛騨牛の輸出を開始

- 高山米穀協業組合(桑谷康弘理事長)

高山米穀協業組合は、米国へ飛騨牛の輸出を開始し、取引のある食肉業者を通じて、3月17日に初出荷された。

JA以外の民間業者による飛騨牛の輸出は初めての取り組みとしており、飛騨ミート農業協同組合連合会の食肉処理施設で加工した最上級「A5」ランクのロース肉約40キログラムがトラックで搬出され、福岡空港から米国西海岸へ輸出された。JA飛騨ミートは昨年10月に国から北米に牛肉を輸出できる施設として認定され、これまでに11の国・地域に対する輸出施設として認定を受けている。

組合によると、今回の米国輸出は国内の大手食肉卸から打診があり、飛騨牛の輸出は毎年拡大していることから、海外の販路開拓に踏み切ったとのこと。桑谷理事長は「まずはメイン部位のロースを試験的に使ってもらい、反応を見て徐々に輸出量を増やしていきたい。北米に販売ルートが作れば」と期待を込めて話した。



輸出用の飛騨牛

## 県土木建築解体事業(協)が県建設業広域BCM認定団体に

●岐阜県土木建築解体事業協同組合(木村順一理事長)

岐阜県土木建築解体事業協同組合が策定した事業継続マネジメント(BCM)が県の認定を受けた。

県では、大規模災害発生時に緊急輸送道路の確保をはじめ、被災地での応急復旧活動を迅速かつ円滑に行うため、県内建設業関連団体と災害応援協定を締結しており、さらに、建設業の事業継続力を高め、本県の防災力の向上を図るために、建設業分野において、個々の企業ではなく、県と災害応援協定を締結する団体が取り組むBCMを認定する制度を平成26年4月に全国で初めて創設し、これまで3団体が認定されている。今回、同組合を含め新たに2団体が認定され、4月14日に県庁で認定証授与式が行われた。高木県土整備部長から認定証が授与され、木村理事長は「当組合は小さい団体だが、特異性や専門性を活かして県民のお役に立てればと思っている」と決意を述べた。



高木部長(中央)と木村理事長(左)

## 「香港ハウスウェア・フェア」に出展

●岐阜県陶磁器工業協同組合連合会(河口一理事長)

岐阜県陶磁器工業協同組合連合会は、海外展開事業の一環として、4月20日～23日の4日間、香港コンベンション&エキシビジョンセンターで開催された「香港ハウスウェア・フェア」に出展した。国内需要の成熟化や消費者ニーズの変化等による国内需要の冷え込みを、経済発展が続くアジア市場において美濃焼製品の販路開拓や輸出促進を図ることを目指し、傘下組合員の事業所11社が参加した。

同フェアは、地元香港をはじめ32の国と地域から約2,000社が出展し、テーブルウェア、キッチン、ハウスウェア、アクセサリなど厨房、家庭用品が出展されるアジア最大級の家庭用品見本市で、昨年に続いて2回目の出展となった。各ブースでは、製品カタログを持参した事業所スタッフが通訳を通じて美濃焼を懸命にPRする様子が見られ、商品の引合いやサンプル依頼、買い付けなどバイヤーからの反応も上々であった。また、今回は滋賀県の信楽陶磁器工業協同組合と連携し、同連合会のブースに隣接する形で信楽焼ブースが設けられた。

河口理事長は、「陶磁器製品の国内需要の冷え込みで、海外展開に向けた取り組みを重要テーマに位置づけている。今回2回目の出展となることでブース来場者も増加し、関心度の高まりを感じるので、今後の販路開拓に期待している」と出展にあたって感想を述べた。



「MINO JAPAN の出展ブース」

## 東濃各地で春の陶磁器イベントを実施

東濃各地の美濃焼産地で陶祖祭や各種陶器まつりが4月2日から5月5日までの週末やゴールデンウィークを利用して開催され、各会場は大勢の来場者で賑わった。

4月2日の高田地区を皮切りに、岐陶工連傘下の11組合(恵那を除く)では、美濃焼産地の礎を築いた祖先及び中興の師祖の偉業を尊び称える「陶祖祭」を各地域の陶祖碑や墓前で厳かに執り行った。

高田陶磁器工業協同組合では、陶祖祭に併せて4月3日に開窯400年を記念した「高田焼まつり」を多治見市高田の「共栄公園駐車場」で開催し、翌週には市之倉陶磁器工業協同組合が多治見市市之倉町「さかづき美術館」周辺で「市之倉陶祖祭」を開催し、家族連れや友人グループなどが会場を訪れ、各会場では各種イベントが行われた。

また、4月9日から多治見陶磁器卸商業(協)が中心となり本町オリベストリート一帯で「第69回たじみ陶器まつり」が、翌週の16日からは土岐市陶磁器卸商業(協)が中心となってセラトピア土岐及びその周辺で「第20回TOKIー陶器まつり」がそれぞれ2日間の日程で行われた。

さらに、ゴールデンウィークの5月3～5日には、春の美濃焼産地最大のイベント「第40回土岐美濃焼まつり」が(協)土岐美濃焼卸センターで開催され、準備した駐車場が直ぐに満車になるなど全国からの来場者で賑わった。また、同じく3日から5日まで、美濃焼伝統工芸品(協)が「春の美濃焼伝統工芸品まつり」を開催したほか、泉陶磁器工業(協)が中心となった「定林寺まつり・窯元めぐり」が5月3・4日に開催され、今年も掘り出し物の陶器・陶磁器を探しに沢山の人が春のイベントに来場し、東濃各地で盛り上がりを見せていた。



第40回土岐美濃焼まつりの会場



市之倉陶祖祭



## 岐阜県新酒鑑評会を開催

### ●岐阜県酒造組合連合会(中島善二会長)

岐阜県酒造組合連合会は、「第23回岐阜県新酒鑑評会」を4月12日にグランヴェール岐山で開催した。

今年は県内の25酒造場から吟醸酒53点、純米酒39点、本醸造酒22点が出品され、酒造関係者らがずらりと並んだ新酒を口に含み、香りや色、味のバランスなどを確かめていた。また、事前に行われた審査会で入賞した新酒や永年勤続者に対する表彰式が行われ、中島会長は「日本酒の質は年々向上しており、消費者にいかんPRして飲んでもらうかを考えていきたい」とあいさつした。

主な入賞銘柄と酒造業者は次のとおり。

#### ◇県知事賞◇

【吟醸酒】「四ツ星」(有)船坂酒造店

【純米酒】「玉柏」(資)山田商店

【本醸造酒】「鯨波」恵那醸造(株)

#### ◇県議会議長賞◇

【吟醸酒】「百春」(株)小坂酒造場

【純米酒】「天禄拝領」天領酒造(株)

【本醸造酒】「ゑなのほまれ」岩村醸造(株)



新酒の出来栄えを確認

## 岐阜県板金(工組)が青年部を設立

### ●岐阜県板金工業組合(村上正雄理事長)

岐阜県板金工業組合は、若手組合員の有志により活動を続けてきたグループを正式に青年部とするため、2月24日にグランヴェール岐山で設立総会を開催し、部員数33名による青年部活動がスタートした。

設立総会には、来賓として村上理事長をはじめ、中部板金工業組合協議会青年部部長の岩本氏を招き、青年部員ら約20人が出席。最初に設立発起人代表の今井哲也氏(高山支部・有)今井板金工業所)より設立に至るまでの経緯が説明され、議案審議では青年部規約や事業計画、収支予算等について審議が行われた。主な活動は、全国団体主催の技能競技大会に出場する選手のサポートのほか、上部団体等が開催する研究会・意見交換会への参加など、人材育成・交流が中心となっている。

初代青年部長に就任した今井部長は「技術力の向上など、人づくりが青年部の役割として期待されている。こうした意味からも加入促進に力を入れ、組織率UPを目標に役員一丸となって頑張っていきたい」と今後の抱負を述べた。



設立総会で議案審議

## JU岐阜青年部がボランティア活動

### ●岐阜県中古自動車販売商工組合(岩瀬晃彦理事長)

岐阜県中古自動車販売商工組合青年部(荒家正紀部会長)は、5月11日に開幕した「長良川鵜飼」を前に、鵜飼観覧船の洗浄を手伝うボランティア活動を4月6日に行った。

船頭らによる鵜飼観覧船の船洗いは、毎年春の恒例作業となっており、県内各地の販売店から青年部員16人が参加し、船頭12人と共に屋形船6隻を洗った。

昨秋の鵜飼終了後、係留されていた船にはコケなどが付着しており、川を汚さないように洗剤は使用せず、ブラシを使って汚れをこすり落とししたり、船内の床板を磨いたりしていた。荒家部会長は、「清掃のボランティア活動は今年で3回目となった。

船頭の皆さんにも喜んでいただき、改めて青年部メンバーのパワーを実感することが出来た」と感想を述べた。



船洗いを手伝う青年部員

## ◆組合トピックス◆

## Facebookを使って情報発信!

岐阜婦人子供服工業組合は、婦人子供服製造業者によって組織された業界団体で、傘下組合員の発展のために、経営の安定及び合理化を図ることが目的となっています。組合では、主として組合員企業の事業についての指導及び連絡、婦人子供服の製造業に関する指導及び教育、情報又は資料の収集及び提供、調査研究などを行っています。

また、組合ホームページでは新着情報をはじめ、Facebookを活用して組合及び組合員が行うイベントや各種展示会の様子など、HOTで新鮮な情報の提供に努めています。

その他にも、岐阜問屋町の歴史や岐阜の繊維産業の仕組みを紹介するコーナーも設けるなど大変興味深いホームページとなっています。

是非、組合ホームページ(<http://www.ju-gifu.or.jp/>)へアクセスしてみてください。また、組合Facebookの「いいね!」も併せてお願いします。



組合HPで情報発信



# 景況レポート

平成28年  
4月末調査  
(前年同月比)

中小企業団体情報連絡員70名  
(うち70名分の集計)の情報連  
絡票から

## 〔I〕4月の特色

- ◆景況感D I 値マイナス20
- ◆売上高D I 値 前月比10ポイントの改善
- ◆製造業の一部の業種では、熊本地震の影響が見られる

## 〔II〕4月の概況

当月の景気動向を前年同月比の景況感D I 値で見ると、好転2、悪化22で、D I 値はマイナス20となり、前月のD I 値マイナス23に対し、3ポイントの改善となった。

業種別の景気動向を前年同月比の景況感D I 値で見ると、製造業のD I 値はマイナス22となり、前月比で6ポイントの改善、非製造業のD I 値はマイナス18となり、前月比で±0の横ばいとなった。

なお、回答のあった70業種のうち、前年同月比で景況感が「好転」と回答した業種は、下呂温泉旅館、高山旅館の2業種(前月比-1業種)。

また、「悪化」と回答した業種は16業種(前月比-3業種)となっている。

主要な調査項目を見ていくと、売上高D I 値はマイナス2で前月比10ポイントの改善、販売価格D I 値はマイナス10で前月比4ポイントの悪化、収益状況D I 値はマイナス14で前月比6ポイントの悪化、資金繰りD I 値はマイナス6で前月比1ポイントの悪化となり、売上高D I 値のみ改善の結果となった。

コメントを見ると、製造業では、「海外生産体制が構築できつつあり、その結果、収益の好転につながっている。(縫製)」、「企画展が大変好評で、遠方から大勢の顧客、ファンが押し寄せ、活況を呈していた。(機械すき和紙)」など、プラスの内容が報告された。

非製造業では、「桜の花見と舟下り、たらい舟等の観光客、飲食関係は特に夜間の送迎会が目立ち、賑わいがあった。(大垣市商店街)」、「今年の春の高山祭の入込数は、昨年を大きく上回った。外国人観光客が増加しており、外国人観光客の入込が増えている(高山旅館)」など、プラスの内容が報告された。

熊本地震の影響については、「本震とその後の余震の影響により、組合員の熊本工場が停止。受注については他工場からの出荷で対応した。(プラスチック)」、「自動車部品の受注が減少。稼働率も低下。(鋳物)」、「車両関係部品加工メーカーは、自動車関連部品での売上・収益共に減少傾向。(刃物等金属製品(内需))」など、製造業からは工場の停止や受注の減少を伝える内容が報告された。

その他、「長引く衣料消費の低迷と先行きの景況不安から、事業の縮小や廃業が目立っている。(婦人・子供服)」、「組合員の高齢化が進んでおり、廃業する店舗もある(家電機器販売)」など、組合員の廃業を伝える内容も報告された。

## <主な調査項目での動向>

**売上高の動向**は、前年同月比で増加30、減少32でD I 値はマイナス2となり、前月のマイナス12に対し、10ポイントの改善となった。

売上高が増加した業種は21業種(前月比+4業種)あり、食肉(国産)、菓子、米菓、メンズアパレル、縫製(既製服)、銘木、東濃ひのき、機械すき和紙、特殊紙、陶磁器(工業)、輸送用機器、機械・工具販売、共同店舗(飛騨)、生花販売、商店街(高山)、長良川畔旅館、下呂温泉旅館、高山旅館、理容・美容業、土木(岐阜地区)、電気工事である。

売上が減少した業種は23業種(前月比-2業種)あり、特に窯業・土石、一般機械の区分が多かった。

**販売価格の動向**は、前年同月比で上昇7、低下17でD I 値はマイナス10となり、前月のマイナス6に対し、4ポイントの悪化となった。

販売価格が上昇した業種は5業種(前月比-1業種)あり、家具、特殊紙、刃物等金属製品(輸出)、高山旅館、旅行業である。

販売価格が低下した業種は12業種(前月比+2業種)となった。

**収益状況の動向**は、前年同月比で好転10、悪化24でD I 値はマイナス14となり、前月のマイナス8に対し、6ポイントの悪化となった。

収益状況が好転した業種は7業種(前月比-2業種)あり、縫製(既製服)、機械すき和紙、プラスチック、機械・工具販売、商店街(高山)、下呂温泉旅館、高山旅館である。

収益状況が悪化した業種は17業種(前月比+2業種)となった。

**資金繰りの動向**は、前年同月比で好転2、悪化8でD I 値はマイナス6となり、前月のマイナス5に対し、1ポイントの悪化となった。

資金繰りが好転した業種は2業種(前月比-2業種)あり、可児工業団地、高山旅館である。

資金繰りが悪化した業種は6業種(前月比-1業種)となった。



# 県内中小企業

(4月末調査)

## 主要業種の景気動向

| 製 造 業       |                       | 前年同月比 |         |         |         |         |       |
|-------------|-----------------------|-------|---------|---------|---------|---------|-------|
| 区 分         | 調 査 項 目               | 売 上 高 | 販 売 価 格 | 収 益 状 況 | 資 金 繰 り | 雇 用 人 員 | 景 況 感 |
| 食 料 品       | 牛 乳                   | △     | △       | △       | △       | △       | △     |
|             | 食 肉 ( 国 産 )           | ○     | △       | ▲       | △       | △       | △     |
|             | 菓 子                   | ○     | △       | △       | △       | ○       | △     |
|             | 米 菓                   | ○     | △       | △       | △       | △       | △     |
|             | 製 麵                   | △     | △       | △       | △       | △       | △     |
| 織 維 ・ 同 製 品 | 擦 糸                   | △     | △       | △       | △       | △       | △     |
|             | ニ ッ ト 工 業             | △     | △       | △       | △       | △       | △     |
|             | 毛 織 物                 | △     | △       | △       | △       | △       | △     |
|             | 合 成 織 維 織 物           | △     | △       | △       | △       | △       | △     |
|             | メ ン ズ ア パ レ ル         | ○     | △       | △       | △       | △       | ▲     |
| 木 材 ・ 木 製 品 | 製 材                   | △     | △       | △       | △       | △       | ▲     |
|             | 銘 木                   | ○     | ▲       | △       | △       | △       | △     |
|             | 家 具                   | ▲     | ○       | ▲       | △       | ○       | △     |
| 紙 紙 加 工 品   | 機 械 す き 和 紙           | ○     | △       | ○       | △       | △       | △     |
|             | 特 殊 紙                 | ○     | ○       | △       | △       | ○       | △     |
|             | 紙 加 工 品               | △     | △       | △       | △       | △       | △     |
| 印 刷         | 印 刷                   | △     | △       | ▲       | ▲       | △       | △     |
| 化 学 ゴ ム     | プ ラ ス チ ッ ク           | ▲     | ▲       | ○       | △       | △       | △     |
| 窯 業 ・ 土 石   | 陶 磁 器 ( 工 業 )         | ○     | △       | △       | △       | △       | △     |
|             | タ イ ル                 | △     | △       | ▲       | △       | △       | △     |
|             | 窯 業 原 料               | ▲     | △       | ▲       | △       | △       | △     |
|             | 石 灰                   | ▲     | ▲       | ▲       | △       | △       | ▲     |
|             | 生 コ ン ク リ ー ト         | ▲     | △       | △       | △       | △       | △     |
|             | 砂 利 生 産               | ▲     | △       | △       | △       | △       | ▲     |
| 鉄 鋼 ・ 金 属   | 碎 石 生 産               | ▲     | △       | △       | △       | △       | ▲     |
|             | 鑄 物                   | ▲     | △       | △       | △       | △       | ▲     |
|             | 刃 物 等 金 属 製 品 ( 輸 出 ) | △     | ○       | △       | △       | △       | △     |
|             | 刃 物 等 金 属 製 品 ( 内 需 ) | △     | △       | △       | △       | △       | △     |
| 一 般 機 械     | メ ッ キ                 | ▲     | △       | △       | △       | △       | △     |
|             | 県 金 属 工 業 団 地         | ▲     | △       | △       | △       | △       | △     |
|             | 可 児 工 業 団 地           | ▲     | ▲       | △       | ○       | ○       | ▲     |
| 輸 送 用 機 器   | 金 型                   | △     | △       | △       | △       | △       | △     |
|             | 輸 送 用 機 器             | ○     | △       | △       | △       | ○       | △     |

| 非 製 造 業       |                 | 前年同月比           |         |         |         |         |       |
|---------------|-----------------|-----------------|---------|---------|---------|---------|-------|
| 区 分           | 調 査 項 目         | 売 上 高           | 販 売 価 格 | 収 益 状 況 | 資 金 繰 り | 雇 用 人 員 | 景 況 感 |
| 卸 売 業         | 電 設 資 材 卸       | ▲               | △       | ▲       | ▲       | △       | ▲     |
|               | 陶 磁 器 産 地 卸     | △               | △       | △       | △       | △       | △     |
|               | 機 械 ・ 工 具 販 売   | ○               | △       | ○       | △       | △       | △     |
| 小 売 業         | 青 果 販 売         | ▲               | △       | △       | △       | △       | △     |
|               | 水 産 物 商 業       | △               | △       | △       | △       | ▲       | △     |
|               | 家 電 機 器 販 売     | △               | △       | △       | △       | △       | △     |
|               | メ ガ ネ 販 売       | ▲               | △       | ▲       | △       | △       | △     |
|               | 中 古 自 動 車 販 売   | △               | ▲       | △       | △       | ▲       | △     |
|               | 石 油 製 品 販 売     | ▲               | ▲       | △       | △       | △       | △     |
|               | 共 同 店 舗 ( 飛 騨 ) | ○               | △       | △       | △       | △       | △     |
|               | 生 花 販 売         | ○               | ▲       | △       | △       | △       | △     |
| 商 店 街         | 岐 阜 市 商 店 街     | ▲               | ▲       | ▲       | ▲       | ▲       | ▲     |
|               | 大 垣 市 商 店 街     | △               | △       | △       | △       | △       | △     |
|               | 高 山 市 商 店 街     | ○               | △       | ○       | △       | △       | △     |
| サ ー ビ ス 業     | 自 動 車 車 体 整 備   | △               | △       | △       | △       | △       | ▲     |
|               | 長 良 川 畔 旅 館     | ○               | △       | △       | △       | △       | △     |
|               | 下 呂 温 泉 旅 館     | ○               | △       | ○       | △       | △       | ○     |
|               | 高 山 旅 館         | ○               | ○       | ○       | ○       | △       | ○     |
|               | ク リ ー ニ ン グ     | △               | △       | △       | △       | △       | △     |
|               | 広 告 美 術         | △               | ▲       | ▲       | △       | △       | △     |
|               | 旅 行 業           | △               | ○       | △       | △       | △       | △     |
|               | 理 容 ・ 美 容 業     | ○               | △       | △       | △       | △       | △     |
| 建 設 業         | 土 木 ( 岐 阜 地 区 ) | ○               | ▲       | ▲       | △       | △       | ▲     |
|               | 土 木 ( 飛 騨 地 区 ) | ▲               | △       | ▲       | ▲       | △       | ▲     |
|               | 建 築 設 計         | ▲               | △       | ▲       | ▲       | △       | △     |
|               | 鉄 構 造 物         | ▲               | ▲       | ▲       | △       | △       | ▲     |
|               | 電 気 工 事         | ○               | △       | △       | △       | ○       | △     |
|               | 管 設 備 工 事       | △               | △       | △       | △       | △       | △     |
|               | 建 築 板 金         | △               | △       | △       | △       | △       | △     |
|               | 室 内 装 飾         | △               | △       | △       | △       | △       | △     |
|               | 木 造 建 築         | ▲               | △       | △       | △       | ○       | △     |
|               | 運 輸 業           | 貨 物 運 送 ( 県 域 ) | ▲       | △       | ▲       | △       | △     |
| 軽 運 送         |                 | △               | △       | △       | △       | △       | △     |
| 其 他 の 非 製 造 業 | 貸 植 木 業         | ▲               | △       | ▲       | △       | △       | ▲     |

凡 例 ○ : [増加]、[上昇]、[好転]  
 △ : [不変]  
 ▲ : [減少]、[下降]、[悪化]

中小企業者の皆さまへ

## 平成28年度 岐阜県中小企業 資金融資制度のご案内

岐阜県では、経営の活性化や安定のために必要な事業資金を円滑に調達していただくため、「岐阜県中小企業資金融資制度（県制度融資）」を設けています。

県制度融資は、県・金融機関・県信用保証協会が協力し、金融機関を通じて融資を行うもので、「長期固定の低金利」で「信用保証料の一部を県が負担」します。

### 【対象者】

岐阜県内に事業所または工場があり、かつ県内で1年以上事業を営んでいる中小企業者または組合（ただし、事業歴1年未満の方、岐阜県内で開業される方を対象とした資金もあります。）

### 【平成28年4月1日より次の資金を改正】

#### 1)「産業活性化・国際展開資金」の名称変更及び要件の拡充

- ・経済連携協定によるメリットを受けて海外へ輸出拡大を行うための事業を融資対象に追加し、資金名称を「産業活性化・海外市場開拓支援資金」に変更

#### 2)「雇用支援資金」の融資対象者の拡充

- ・融資対象者に「全国健康保険協会（協会けんぽ）岐阜支部から『健康経営推進事業所認定書』の発行を受けた方」を追加

#### 3)取扱金融機関の拡充

- ・「取扱金融機関の県内本支店で口座を持たない中小企業者等に限り、取扱金融機関の県外本支店での取扱が可能」とする運用を全資金に拡大

☆融資に関するご相談・お申し込みは県内の取扱金融機関をお願いします。

なお、融資対象要件を満たした場合でも、金融機関、県信用保証協会の審査の結果、ご希望に添えない場合があります。

☆具体的な資金メニュー等は、インターネット検索サイトで「岐阜県融資制度」と検索してください。

パンフレットは、岐阜県中央会に設置しております。

【問い合わせ先】 岐阜県商工労働部商業・金融課 資金融資係  
TEL 058-272-8389

## 議員提案による「岐阜県中小企業・小規模企業振興条例」が制定!

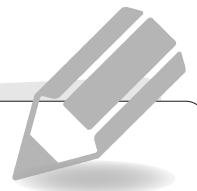
地域の発展に貢献し、本県経済と雇用を支える重要な役割を果たしてきた中小企業・小規模企業が厳しい状況にある中、中小企業の成長や小規模企業の持続的な発展について関係機関と連携して支援していく必要があることから、議員提案による「岐阜県中小企業・小規模企業振興条例」が平成28年第1回定例会で可決され、本年4月1日より施行されました。

「小規模企業をはじめとする中小企業の振興施策を総合的に推進し、中小企業の成長と小規模企業の持続的な発展を図ることにより、地域経済の健全な発展及び県民生活の向上に寄与するため、この条例を定める」と提案の趣旨が説明され、同条例では、特に経営資源の確保が困難な小規模事業者の事情に配慮するとともに、産学官金の連携により施策を推進すること、教育活動を通じ、児童・生徒が中小企業の事業化活動や地域経済に果たす役割への理解を深めることなど、幅広い中小企業振興の取り組みを進めていくこととしています。

詳しくは、岐阜県議会のホームページでご確認をお願いします。

【問い合わせ先】 岐阜県議会事務局 TEL 058-272-8717

# 職員レポート



中央会職員が日々の仕事や生活を行う中で感じていることなどを綴る「職員レポート」。第13回は中央会事務局の“ジェントルマン課長”木村課長に筆を執っていただきました。

## 「50歳を過ぎても更なるチャレンジを！」

国際・情報課 課長 木村 和 範



今年、娘が大学を卒業し就職しましたが、ちょうど30年前の昭和61年4月に私も中央会に就職を致しました。時が経つのは早いもので、振り返ってみると、実に様々な業務に携わってきました。まずはその一部を紹介させていただきます。

私が就職して間もない総務課勤務の当時は、シンクタンク庁舎から今のふれあい福寿会館(当時は12階)への引っ越しがあり、新フロアのレイアウトや備品の選定等に携わりました。その後、指導課などで数多くの組合設立や運営支援を通じて知識と経験を蓄え、平成7年に全国青年中央会連絡協議会の総会を岐阜県で開催することとなり、地方での開催は初めてであったことから準備に苦労しましたが、とても思い出深い仕事になりました。また、平成20年に岐阜県で開催したレディース中央会全国フォーラムでは、担当のチーフリーダーとして職員らと協力して準備・運営を行い、成功裏に終了することが出来ました。余談ですが、当時私が作成した実施計画書やシナリオが今なお他県で活用されていることはうれしい限りです。

さらに、情報企画課勤務の時には、中央会のインターネット環境の整備やホームページを立ち上げたほか、100組合を超える組合のホームページの開設支援等を行いました。こうして様々な業務を担当させてもらい、色々な経験はもとより県内外の経営者や組合役職員の皆様、関係機関の方々との幅広いネットワークづくりをすることができ、充実した30年でした。そのお蔭で…

このように、今までは年数回ゴルフに行くだけで、仕事一筋(?)で過ごしてきたような気がします。

以前、とある組合を巡回訪問させていただいた際に、そば打ち・写真・旅行など多趣味な理事長さんと趣味の話になり、「定年退職後、家でポオーとしているわけにいかないから、今のうちに何か趣味を見つけておいた方が良いぞ」とアドバイスを受けました。その時はただ漠然と聞いていたのですが、自分が50歳になった時にふとその言葉を思い出し、このままでは平々凡々なオヤジになってしまうという思いに駆られました。そこで、何か新しい事にチャレンジしよう!と決意し、始めたのが『トレッキング』です。

まずは格好だけでなくずぶの素人に見えないようにと思い、ウェアや靴など一式を買い揃えました。トレッキングを始めて約1年半足らずなのでまだまだ初心者ですが、上高地や伊吹山・大日ヶ岳など20ヶ所ほど行きました。「道中でクマと遭遇したらどうしよう」といったドキドキ感がありますが、登頂した時の達成感や山頂から見る景色の素晴らしさは、何物にも代えがたい感動を与えてくれます。また、山頂での食事(おにぎり)や食後のコーヒー、そして、下山してから帰りの道中で立ち寄り温泉に浸りながら疲れを癒すひとは、本当に最高です。

トレッキングは、仲間達とワイワイガヤガヤしゃべりながら登るのも楽しいですが、一人で楽しむ事が出来るスポーツです。時にはその日の朝に天候を見て、いてもたってもいられず一人で出掛けた事もありました。また、足腰の強化や健康管理にも繋がりますし、気軽に始められるスポーツなので、皆さんにも是非お勧めします。

このように50歳を過ぎてから、残りの現役時代をどう過ごしていくか?また、定年後の人生をどのように送っていくかを考えるようになりました。新しい趣味としてトレッキングを始めたことは、仕事に向き合う姿勢においてもプラスになっており、難しい相談案件や過去にほとんど実施例がない組織変更の事案でも、“こんな経験ができるなんてありがたい”とポジティブに考えられ、積極的に取り組むことが出来ました。先日、組合さんから「落語家呼びたいけど何かルートはないか」といった組合法とは関係ない相談を受けました。どこに聞いてよいか分からず、まずは中央会に相談していただけたのではないかと思います。こうしたご相談をいただけるのも日々の業務を通じての信頼関係やネットワークづくりの賜物ではないかと思っております。

今後も、組合役職員等の方々のかゆいところに手が届くような支援をし、組合関係者の皆様から「いつも助けてもらってありがとう」、「本当にお世話になっている」と言葉を掛けてもらえるよう、各分野の勉強を怠らず、中央会指導員として資質の向上に努めていきたいと思っております。また、人としても現状に満足せず、絶えず向上心を持って一回りも二回りも成長していけるよう、日々精進していきたいと思っております。



トレッキングの写真

## 軽減税率対策補助金 (中小企業・小規模事業者等消費税軽減税率対策補助金)のご案内

全国中央会では、4月1日より軽減税率対策補助金（中小企業・小規模事業者等消費税軽減税率対策補助金）の申請受付を開始しました。

本補助金は、消費税軽減税率制度（複数税率）への対応が必要となる中小企業・小規模事業者の方々が、複数税率対応レジの導入や受発注システムの改修などを行うにあたって、その経費の一部を補助する制度です。

申請方法等、詳細はホームページ（<http://kzt-hojo.jp/>）をご参照下さい。

## 中央会からのお知らせ

### ◆事務局組織の改編について◆

中央会は、今年度より次のとおり組織改編を行いましたのでお知らせいたします。

【事務局参事】池田眞澄（事務局長）

【事務局次長】大沼浩宣（事務局次長）

|     | 新組織名        | 課長名                  |
|-----|-------------|----------------------|
| 管理部 | 総務課         | 高井                   |
|     | 指導課         | 森瀬                   |
| 事業部 | 国際・情報課      | 窪田(国際担当)<br>木村(情報担当) |
|     | 第1ものづくりセンター | 木村センター長              |
|     | 第2ものづくりセンター | 窪田センター長              |
|     | 東濃支所        | 高橋支所長                |
|     | 飛騨支所        | 武田支所長                |

### ◆専務理事の交代について◆

中央会の洞田律男専務理事が3月31日をもって退任いたしました。洞田専務理事は、平成25年4月より3年間、会員組合の支援強化などに取り組み、本会の発展に貢献されました。

また、後任には、志村隆雄（しむらたかお）参与が就任しました。本会の通常総会の議決を経て専務理事に就任する予定です。志村参与は、昭和53年県に入庁され、林政部次長、中濃振興局長、議会事務局長、会計管理者等を歴任し、平成28年3月に退職されました。

### ◆退職者及び新規採用について◆

次のとおり事務局職員の退職及び新規採用を行いましたのでお知らせいたします。

○退職 神谷 敦子（国際・情報課）

○新規採用 玉井 涼悟（たまいりようご/指導課）

## 中央会日誌

### <3月21日~31日>

24日 県信用保証協会 理事会（岐阜グランドホテル）

### <4月1日~30日>

11日 中央会 監事会（ふれあい福寿会館）

22日 中央会 理事会（ふれあい福寿会館）

### <5月1日~20日>

12日 中央会 正副会長会議（本陣平野屋）

17日 平成28年度岐阜景気問題連絡会（岐阜合同庁舎）

青年中央会第42回通常総会（ホテルパーク）

25日 岐阜県社会福祉協議会 評議員会（岐阜県福祉・農業会館）



## 春の叙勲・褒章、県の各界功労者表彰

2016年『春の叙勲・褒章』について、4月28日に褒章、29日に叙勲の受章者がそれぞれ発表されました。心からお祝い申し上げます。

また、県の産業経済の発展等に功績のあった方に贈られる『各界功労者表彰』の受賞者に89人と2団体が選ばれ、5月12日に表彰式が行われました。

なお、中央会関係者の方は以下のとおりです。

**叙勲** 【旭日双光章】 安藤日出武氏＝市之倉陶磁器工業協同組合・前理事長（中央会・元常任理事）  
細尾 晃氏＝高山信用金庫・理事長  
【旭日単光章】 熊崎 守男氏＝岐阜県環境整備事業協同組合・元副理事長

**褒章** 【藍綬褒章】 杉本 潤氏＝協同組合たくみ・理事長

**県功労者** 【健康衛生】 北川 均氏＝岐阜県医薬品小売商業組合・副理事長（中央会・元常任理事）  
（県知事表彰） 【産業経済】 澤田 栄氏＝岐阜県石油商業協同組合・副理事長  
白木 靖士氏＝岐阜流通センター協同組合連合会・理事  
富田 彰氏＝岐阜県建築設計管理協同組合・副理事長

## 6月は「外国人労働者問題啓発月間」です

### ～外国人雇用はルールを守って適正に～

外国人（特別永住者等を除く。）の雇入れ及び離職の際、その氏名、在留資格等をハローワークへ届け出てください。  
外国人労働者の適正な雇用の推進及び不法就労の防止を図ることについて、事業主をはじめ皆様のご理解とご協力をお願いします。

《問い合わせ先》 岐阜労働局職業対策課（TEL:058-245-1314）又は最寄りのハローワーク

## 平成29年3月新規学校卒業者求人取扱説明会の開催

### ～岐阜新卒応援ハローワークより～

事業主を対象とした、平成29年3月新規学校卒業者の求人取扱説明会を開催します。

《日時》 6月7日（火） 【1回目】10時～12時 【2回目】14時～16時  
《場所》 「長良川国際会議場」大会議室  
《内容》 ①平成29年3月新規学卒者の求人取扱い等について  
②公正な採用選考について（人権啓発推進員研修） 他

《問い合わせ先》 岐阜新卒応援ハローワーク TEL058-264-7550

岐阜県からのお知らせです

## 自動車税は5月31日までに納めましょう！

《自動車税は、県民のみなさまの教育・福祉などのために役に立てられています》

納税方法は次のとおり

- 銀行などの金融機関
- 全国の主なコンビニエンスストア等
- 携帯電話やPCを利用した、インターネットによるクレジットカード納付（税額のほかに、324円の決済手数料が必要です。）

自動車税についてご不明な点は、

- ・岐阜県庁ホームページ「自動車税の納税」バナーをクリック！
- ・岐阜県自動車税事務所 ☎058(279)3781

※詳細は納税通知書に同封のチラシをご覧ください。

全国健康保険協会（協会けんぽ）  
岐阜支部に加入の皆さまへ

平成28年度保険料率

健康保険料率は引下げとなりました  
（介護保険料率は変更ありません）

平成28年3月分（4月納付分）から

●健康保険料率：  
9.93%（引下げ）

●介護保険料率：  
1.58%（変更なし）

となりました。

詳しくは、全国健康保険協会（協会けんぽ）  
ホームページにてご確認ください。

『組合等ブランド強化支援事業』で

# 組合、中小企業の収益力upを 専門家とサポートします!

課題などをお聞きして、その解決策をご提案。

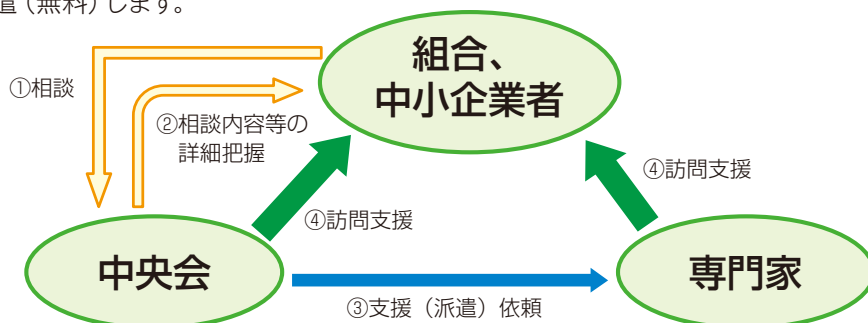
## 支援の対象は?

- 組合（事業協同組合、商工組合、協業組合、企業組合など）
- 組合員である中小企業者
- 任意グループ及びその構成員企業
- 県内で起業、創業を検討している方



## 事業実施の流れは?

まずは本会にご相談ください。課題の整理・具体的対応を検討したうえ、ご相談内容に適した専門家（中小企業診断士、社会保険労務士、税理士、弁護士、大学教授、デザイナー、コンサルタントなど）を派遣（無料）します。



- ① まずは、本会にご相談ください（申請・審査等の手続きはありません）。
- ② 本会職員が訪問し、ご相談内容等を詳しくお聞きします。
- ③ 本会がご相談内容に適した専門家を選定いたします。
- ④ 本会職員と専門家が訪問し、ご支援します。

## 事業活用のメリットは?

- 個別に支援を行うことで、具体的な支援が得られます。
- 専門家が有するノウハウや最新情報の入手、人的ネットワークを享受できます。
- 派遣に係る経費（専門家謝金・旅費、会場借料）は本会が負担します。
- 相談内容によっては、複数回の支援が可能です。

## “組合、中小企業のブランド強化”とは…

組合や組合員である中小企業者等の様々な事業活動や取り組み、悩み事や困り事などに対して、専門家を派遣しアドバイス等を行うことで、組合の組織力や中小企業者の競争力を引き上げ、組合や中小企業者の価値（ブランド）の向上を図ります。

▽詳しくは、中央会HP(<http://www.chuokai-gifu.or.jp/>)をご覧ください▽

### 岐阜県中小企業団体中央会 指導課

〒500-8384 岐阜市藪田南5丁目14番53号 ふれあい福寿会館（県民ふれあい会館）9階  
TEL: 058 (277) 1103 E-mail [info@chuokai-gifu.or.jp](mailto:info@chuokai-gifu.or.jp)